仮払金 (前渡金) の内訳書

10. 仏玉(削波玉))の内訳書						
科目	登録番号 (法人番号)	相	手	先	期末現在高	摘	要
		名称(氏名)	所在地(住所)	所在地(住所) は人・代表 者との関係			

- (注) 1.「科目」欄には、仮払金、前渡金の別を記入してください

 - 1. 「科目」欄には、仮払金、前渡金の別を記入してください。
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。
 3. 相手先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。
 4. 上記2により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。
 ① 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入(この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入)なお、相手先が「役員、株主又は関係会社」である場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入(支店又は事業所等の名称を「名称(氏名)」欄に記入するとともに、又は事業所等の合計金額(50万円未満のものも含む合計金額)を記入しなお、記載口数が100口を超えるか否かは、仮払金と前渡金との合計口数で判断してください。
 5 「容経基号(け上系号と)」欄に容経委長(け上、基長を訂載)と提合には「名称(氏名)」欄及び「所存地(付面)」欄の記載なる 「期末現在高」欄にその支店
 - はお、記載日気が100日を超えるからかは、仮名並と前後並との占計日気く刊前してくたさい。

 「登録番号(法人番号)」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称(氏名)」欄及び「所在地(住所)」欄の記載を省略しても差し支えありません。

 なお、登録番号を記載する際には、「T」を含めて記載してください。

 6.「摘要」欄には、例えば「機械設備の購入手付金」、「仮払税金」等と記入してください。

 なお、上記4②の記載方法による場合には、記入しなくても差し支えありません。

貸付金及び受取利息の内訳書

登録番号 (法人番号)	貸付先			期末現在高	期中の受取利息額	利泰	担保の内容 (物件の種類、数量、所在地等)
	名称(氏名)	所在地(住所)	法人・代表 者との関係	別 木 児 住 向 _{百万} 千 円		州学	(物件の種類、数量、所在地等
	計						

- (注) 1. 貸付先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入し、その他は一括して記入してください。
 2. 貸付先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。また、「期末現在高がないものであっても期中の受取利息額(未収利息を含みます。)が3万円以上」のものについては、各別に記入してください。
 3. 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。
 ① 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入(この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入なお、「貸付先が役員、株主又は関係会社のもの」又は「期末現在高がないものであっても期中の受取利息額(未収利息を含みます。)が3万円以上のもの」がある場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入(支店又は事業所等の名称を「名称(氏名)」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄及び「期中の受取利息額 欄にその支店又は事業所等の合計金額(50万円未満のものも含む合計金額)を記入)
 4. 「登録番号(法人番号)」欄に登録番号又は法人番号を記載した場合には、「名称(氏名)」欄及び「所在地(住所)」欄の記載を省略しても差し支えありません

 - なお、登録番号を記載する際には、「T」を含めて記載してください。 5.「利率」欄には、同一の貸付先に対する利率が2以上ある場合には、そのうち期末に近い時期における受取利息の利率を記入してください。